



建学の精神：敬天愛人

# 横敬1学年通信

第5号

令和2年6月8日発行

6月1日に多くの保護者の方々に御臨席賜り、無事に入学式を挙行することができましたことを感謝申し上げます。私たちも、オリエンテーションを終え、6月5日から授業も始まり、教室には少しドキドキしながらも元気な生徒の姿が見られて嬉しかったです。

また、毎日のお弁当作りや、送迎など子供たちが元気に登校して来られるのも、ひとえに保護者の方々のご支援とご協力のおかげです。今後ともよろしくお願いいたします。

## オリエンテーションについて

オリエンテーションでは、クラスの役員決めや職員紹介のほかに、白鳥秀幸校長を講師に「敬天愛人」講座を開催いたしました。「敬天愛人」は、本校の建学の精神であり、「自分に厳しく、人に優しく」ととらえ、生徒たちは、その重要性について深く学びました。

また、校長は6月3日の千葉日報にも掲載された、夢をつかむには「めげない、ぶれない、あきらめない」ことが大事であると述べ、講話をしめくくりました。



## 9 オリエンテーションを振り返って

以下に Classi に書かれていた生徒の感想のいくつかを掲載します。

あまり初対面で話せるような性格では無いのですが数人と話すことが出来ました。校内の案内を受けましたが校舎が広くて正直どこに何があるかあまりよく分かっていません。そのうち慣れていくと思います。とても久々に母親が作った弁当を食べました。美味しかったです。

初日の登校でとても緊張したんですけど、遅刻せずに登校し、先生の話をよく聞き、学校の事を知ることが出来ました。早く、高校生活になれて楽しい日々を送りたいです！

今日の講話はとても自分のためになりました。まず今日の話を聞いて私はしっかりと自分の目標を作り、生活していきたいと思います。自分は小さな目標も沢山作りたいと思います。例えば遅刻をしない、時間を守る、忘れ物をしない、毎日少しでも勉強をする、思いやりをもって生活する、などを目標にして生活していきたいです。当たり前前を当たり前前にできるそんな人になりたいと思いました。

### 「教頭先生の講話を聞いて感じこと」

私は幸せ者だと気づかされました。世界には学校に行けない子供達がたくさんいるということ、幼い子供が家庭を支えようと働いていることなどは知っていました。しかし、自分達の暮らしと比べることはあまりありませんでした。「人生 100 年」と言われる時代を生きる私達は自国の問題だけではなく、他国の問題にも耳を傾ける必要があります。今は学習に力を入れ、将来社会貢献したいと思います

緊張した入学式も無事終わり、最初の1週間が終わりました。初日は誰とも話せず終わってしまいましたが、2日目からは色々な人と話すことが出来て、友達になれたと思います。これからは他のみんなにも話しかけることが出来たらいいです。来週からは本格的な高校生活が始まります。気が緩まないようにしたいです。

今週はあっという間でした～!! 人見知りの私でも、少しずつクラスに馴染めてきているような気がします。でも、自分から話しかけるのが苦手なので来週はそれを直していきたいと思ってます。1人でいたりする子がよく見られます。自分から積極的に話しかけてみんなで一つの輪になれるようにしたいです。

6月の主な行事		
8	月	通常日課開始
11	木	スクールガイド写真撮影
12	金	部活動紹介(5時限目)
15	月	千葉県民の日(お休み)
29	月	第1回 日本語テスト
		生徒評議委員会

今週から、通常日課が始まりました。日々の学習の振り返りをしっかりと行いましょう。先生たちも皆さんのコメントを楽しみにしています。

## 9 学校の様子（ 昼食の風景 ）

学校生活はまだまだ始まったばかりですが、生徒の皆さんもお昼休みはリラックスしていて、保護者の皆様が用意してくれたお弁当を新しくできた友達同士で食べている様子も見られました。



A 組



B 組



C 組



講義室



中庭の様子